



ワタナベ工業 清音工場

ワタナベは、チャレンジャー

日々の暮らしや産業を支える上で不可欠な存在となっているプラスチック。ワタナベ工業(株)はプラスチックの成形、加工技術のノウハウを駆使し製品の開発、製造からプラント設計、輸出まで総合的な事業を展開しています。創業は明治14年、葦を原料とする簾の生産から始まり時代の変遷と共に進歩と拡大を続け、今や各産業向けのプラスチックパーツや、エンジニアプラスチックをはじめ、多用途のフィルム製品、不織布、インテリア製品、電気カーペットまで多品種製品の製造販売へ挑戦し続けています。

プロフィール

- 代表者 代表取締役社長 渡辺 祐三
- 設立 昭和31年10月18日
- 資本金 4,000万円
- 年商 51億4,000万円(前年度実績)
- 従業員数 188名(男95名・女93名)
- 所在地 倉敷市連島町西之浦657-4
- お問合せ先 管理部 総社市清音上中島2番地
TEL(0866)94-9500 FAX(0866)93-8200
インターネットURL(ホームページ)
<https://www.watanabe-ind.co.jp/>
- 支店・工場名 清音工場、下原工場、東京オフィス、大阪オフィス、仙台オフィス

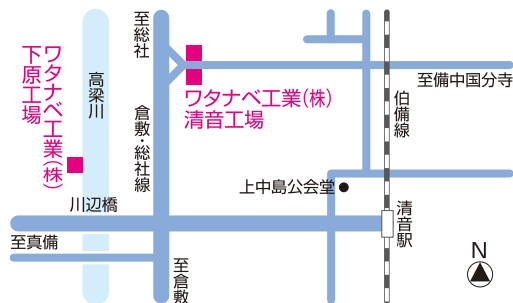


会社の特長

- 事業内容および製品案内
プラスチック押出成形品、射出成型品、不織布製品、電気カーペットの製造・販売、ニードルパンチカーペット、電気カーペット、ポリ袋、人工芝、すだれ。

休日・福利厚生

- 休日／休暇
土日祝等カレンダー方式による(年間116日)、年次有給、夏期、年末年始、慶弔
- 福利厚生
厚生年金基金制度、共济会制度、財形貯蓄制度、福利厚生クラブ、社宅、独身寮

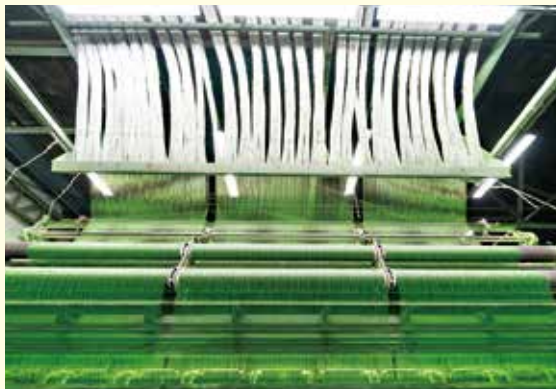


独自の技術と開発力で時代をリード。刻々と変化するニーズにもフレキシブルに応えます。

今、あらゆる産業・生活分野でプラスチックや高分子フィルム製品は欠かせぬ資材となっています。鋼鉄よりねばり強く精密なプラスチック歯車から食器、インテリア建材、合成繊維…。それはもう、数え上げるときりが無いというほど、産業各分野に浸透し、私たちの生活そのものを変え続けています。このように、ある意味で現代文明を象徴するともいえるプラスチック製品も、高度に進歩した高分子化学の基礎の上に、加工技術の発達に加わって、みごとに開花したものです。私たちの製品も、高分子化学の発達に伴うプラスチック新素材・新技術の開発とともに進化し、限らない発展を続けています。



従業員



人工芝